

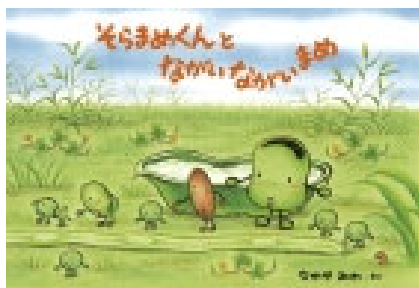


えほんの紹介

『そらまめくとながいのながいめ』

なかや みわ / さく 小学館

そらまめくんがひるねをしていると、見たことのないへんなものと出会います。みんなで引っぱるとながいのながい豆で、中からたくさん豆が出てきました。なんとその名も「さんじゃくまめ」!



さて、それからそらまめくんたちとさんじゃくまめのくらべっこが始まります。すべりっこ、水たまりごえ...と。でも、途中で事件がおきます。それは...絵本を開いて見て下さいね。最後にはそらまめくんのベッドが大かつやくしますよ。

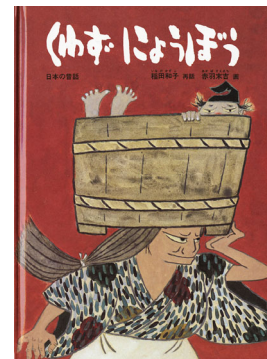
なかやみわさんのほのぼのとした絵をお楽しみください。

『くわすにようぼう』

稲田和子 / 再話 赤羽末吉 / 画 福音館書店

子どもはいつも怖いお話を聞きたがります。

むかし、よくばりの男がいて、働き者で飯を食わない女を女房にしました。ところが女の正体は鬼婆で、なんと頭にかくした大きな口からバクバクものを食べるのです! おどろいた男が逃げたのは菖蒲とヨモギの茂みの中。鬼婆はものすごい勢いで追いかけてきます。よくばり男は無事に助かるでしょうか?



妖気あふれる鬼婆や画面いっぱい描かれた菖蒲とヨモギの絵が、お話を効果的に引き立てています。旧暦端午の節句はちょうど梅雨どきに当たり、病気にかからないよう健康を願って、菖蒲やヨモギで邪気を祓ったそうです。端午の節句の由来はなしです。

絵本クイズ

“わたしはだれでしょう?”

このシルエットたちは、どの絵本の主人公でしょう?

1



2



3



4



A どろんこハリー

C ジオジオのかんむり

B こんとあき

D ティッチ

こたえ 1-C 2-D 3-A 4-B

小さなおともだち “母の日のプレゼント”

Mちゃんは絵や工作が大好きです。

ある日、院内保育で母の日が間近になったので、プレゼント用に白い手提げ袋に絵を描くことになりました。Mちゃんはねこやねずみ、チューリップ、それに今お気に入りの三色だんごをおいしそうに描きました。その裏側の面には、カエル、おてがみとふうとう、そして「ままだいすき」の文字が! なんてステキな手提げ袋でしょう!

ママには、ぜひ、この面を外側にしてお買物に行ってほしいですね。



季節のわらべうた

♪ あめ こんこん ふるなよ
やまのとりが なくぞよ
ホー ホケキョー! なんのとり?
うぐいす おおあたり

例

・カッコー カッコー (かっくう)
・デッ ポーポー (まじぽと)
・チュンチュンチュン (すずめ)

拍をとって歌いながら、一回ごとに鳥の鳴き声をいれて、当たったら「おおあたり」
問答歌ふっのわらべ歌です。
いろいろな鳥の声をたのしみましょつ。

